

平成29年9月改訂

きょうど
かすかべ郷土かるたの
ルール はやわかり



春日部市教育委員会
社会教育課

1 かるたを始める前に

「かるた」は、勝負にこだわることなく、郷土にゆかりの深い人物や美しい自然・文化や産業等を心にえがきながら、ルールを守って、礼儀正しく、仲間よく学ぶようにしてください。

2 競技の人数

競技は3人1組で対戦します。学年・男女はバラバラでかまいません。

3 競技開始までの準備

競技開始まで、ゆとりを持って準備します。



4 競技の進めかた

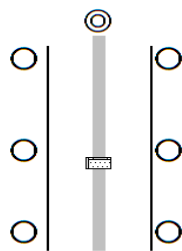
(1) 試合をはじめる前に

リーダーを真ん中にし、3人が向かい合って横一列に並びます。対戦チームは決められた場所に靴をぬいで正座し、お互いに礼をします。読み手の指示に従って進みますので良く聞いてください。



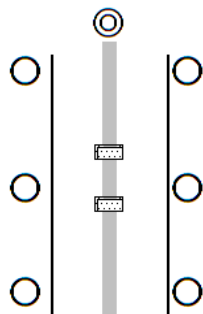
(2) と^とふだ^{ふだ}え^えふだ^{ふだ} 取り札 (絵札) の並べ方

ア ^{しんぱん} 審判が^{とりふだ} 取り札を^お 真ん中に置きます。 (^{しんぱん} ◎は審判)



イ リーダーどうしてジャンケンをします。

ウ ^か 勝ったリーダーが^{ふだ} 札をよく切り、^き 切り終わったら、^お 2つに分けて中央に置きます。 (^{おもてめん} 札は表面・^{うらめん} 裏面どちらが上でもかまいません)



エ ^ま 先に、負けたリーダーが^す 左右どちらか、^{ほう} 好きな方を取り、^{あと} 後から^{のこ} 残った札を^か 勝ったリーダーが取ります。

オ ^{しんぱんがわ} リーダーが自分のエリアの^{なら} 審判側から^た 並べます。他の二人は、^{きおく} 記憶します。

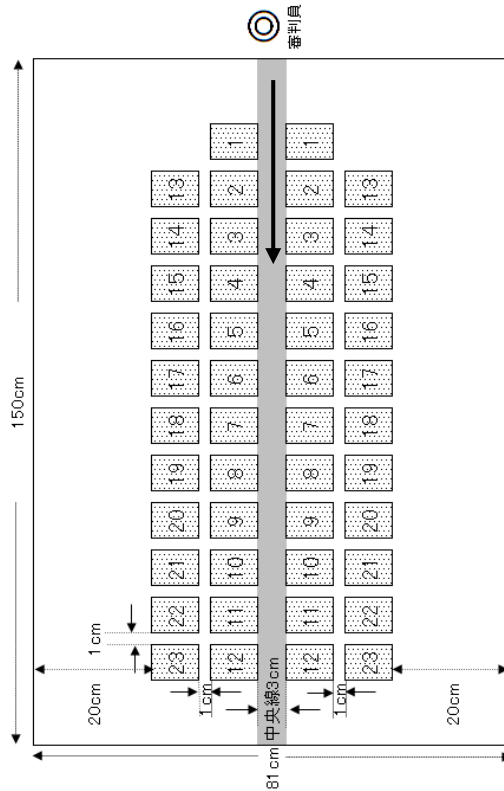
まず、^{じょうだん} 審判側から中央の白線にそって^{かだん} 上段に^{なら} 12枚、次に下段に^{なら} 11枚並べ

ます。札の順番を変えることなく、上から1枚ずつ置いていきます。札と札と

^{かんかく} の間隔は左右・上下とも^{はな} 1cm程度離してください。相手チームとの間隔は

^{ていどはな} 3cm程度離してください。(右ページ参照)

札が余ったときは、余った札をそのまま相手チームに渡します。



(3) しいほうほう 試合の方法

- ア 合図で「取り札」を引き続き記憶します。（並べはじめから、約5分とします。）
- イ 読み手は読み札を必ず2回読むことになっています。
- ウ 読み手は始めに「から札」（練習用）として ふ 札（藤の花 かおりさわやか 五月 ば 晴れ）を2回読みます。これが予告となり、次に読まれる札からスタートです。
 試合が途中で停止し、再開する時、読み手は「続けます」とことわってから 次の札を読むようになっています。
- エ 取り札に先に手をふれた方が札を取ることができます。
- オ 札を取る時は、読まれた札以外の札に手がふれた時は「おてつき」となります。
- ただし試合開始と最後の2枚になった時に読まれる「から札」は「おてつき」としません。また、わざと、札をとばしてはいけません。
- カ 取り札が最後の2枚になったら、審判が札の向きを変えずに真ん中に30cm 程度離して並べます。この時、選手は札にはさわりません。

キ 真ん中のリーダー同士の戦いとなります。(真ん中の人以外が取った場合は、2枚とも相手チームのものとなります)

ク 読み手は、試合開始の時と同じように「から札」を2回読みます。その次に読まれる札を取ります。この1枚を取った方が残りの1枚も取ることができます。ただし、「おてつき」をした時は2枚とも相手の札となり、さらに手持ちの1枚を渡します。

(4) 得点の教え方

ア 取り札は、1枚を1点として数えます。ただし、次のような「やく札」(シンボル札・3人札)があり、それぞれ3枚そろった時は、10点が加わります。

3枚そろわない場合は、普通の札と同じく1枚1点として数えます。

◎ 「やく札」(シンボル札) …春日部の花、桐に関する札です

て …… 伝統の 真心込めた 桐タンス

ぬ …… ぬかあめに 優しく咲いた 桐の花

れ …… 歴史ある 小さな芸術 桐小箱



◎ 「やく札」（3人札）…春日部にまつわる人物の札です

こそだ あす ゆめ どんりゅう どんりゅうしょうにん
こ …子育ては 明日の夢かけ 呑龍に（呑龍上人）

さいしょういん しそ のこ しげゆきこう かすかべしげゆき
さ …最勝院 市祖の名残す 重行公（春日部重行）

かな つた うめわかづか うめわかまる
は …母と子の 悲しさ伝わる 梅若塚（梅若丸）



(5) 勝負の決め方

まいすう かくにん
各チームが取った札の枚数を確認します。次に「やく札」がそろっているかを
かくにん
確認します。

そうごうとくてん けいさん しょうしゃ
総合得点を計算し、点数の多い方を勝者とします。同点の場合には「ふ」
の札を持っている方のチームを勝ちとします。

あいて きけん
また、相手チームが棄権した時は「2 3対2 3」とし、ふ札勝ちとします。

とくてんれい
<得点例>

Aチームが取り札を21枚、Bチームが25枚取ったとします。そのなかに「やく札」のシンボル札3枚がそろっていた場合、そのときの得点は、21点+10点=31点となります。Bチームは、25枚取ったものの、「やく札」がなければ、
しあい
得点は25点であり、この試合はAチームの勝ちとなります。

5 試合上の注意事項

- ア 試合中は、始めに並べた札の位置を変えてはいけません。
- イ 試合中に札が動いてしまった場合は、審判の指示を受けます。
- ウ 札を取る時は、両手を使ったり、札にかぶさったりしてはいけません。
- エ 札が読まれるまでは、手をひざの上から離してはなりません。また、ラインよりひざと肘を出してはなりません。札を取る時も、使わない手は、ひざ頭より前に出ないようにしてください。
- オ 選手のだれかが、読まれた札以外の札に手をふれたら「おてつき」となります。「おてつき」をしたチームは、自分たちが取った札の中から1枚を相手チームに渡します。ただし、両方のチームが「おてつき」をした場合、または、取った札がないときは、渡す必要はありません。
- カ 味方のチームの2人・3人が同時「おてつき」をした場合でも、相手チームに渡す札は1枚です。
- キ 取り札に両チームの手が重なった時でも、取り札に先に触れた者が取ることができます。
- ク 取り札に両チームの手が同時にふれた場合は、陣内のものを有利とし、取れることとなります。ただし、その札が「やく札」であった時は、その札は審判員預かりとなります。
- ケ 「を」札と「ん」札は以下のようになっているので注意をしてください。

① …… 六百年 樹齡を誇る イヌグスの木

② …… 龍 Q 館 大雨飲み込む 地下神殿



記録カード 記入例

第 ④ 試合		コート番号 A-11		審判者氏名 春日部 太郎			
かすかべ郷土かるた大会記録カード							
番号	チーム名	取り札枚数	やく札 (10点)		総合得点	ふ札の有無	勝敗 ○×
			シンボル札 てぬれ	3人札 こさは			
A- ○○○	桐チーム	21	○ 10		31		○
A- ○○○	藤チーム	25			25	○	×
審判預り枚数		0	チーム代表	氏名 桐野太郎			
合計		46	確認サイン欄	氏名 藤野花子			

<審判がいない時>

- 1 チーム名を書く。
- 2 最初に取り札の枚数、次に役札の点数(各10点)、最後に総合得点を記入する。
- 3 相手チームの記入内容を確認し、間違いがなければチームリーダーがフルネームでサインをする。

<審判がいる時>

- 1 試合前に審判は番号とチーム名を確認して記入する。
- 2 最初に取り札の枚数、次に役札があるかどうかを審判に伝える。審判は総合得点を計算して記入する。
- 3 審判は記入内容を確認し、間違いがなければチームリーダーがサインをする。

かすかべ郷土かるた大会の試合のルールと注意点^{ちゅういてん}

(よんでから大会に参加してください)

春日部を知り、楽しくかるた大会をするためのルールです。きちんと守りましょう。



《試合のルールと注意点》

1. 大会当日は、全コート同時に進みます。静かに聞きましょう。
2. 札をとるときは、「はい」と言っても言わなくても「お手つき」にはなりません。
3. 1枚の札をとるたびに、騒ぐと、試合の進行がおくれてしまいますので、静かにしましょう。
4. 両手はひざの上におきましょう。マットの上に、ひざやひじが出ないようにしましょう。
5. 手が重なったり、同時のときは、審判の判定に従いましょう。ただし、やく札のときは、審判あずかりとなります。
6. 「勝ち」・「負け」が決まった後、リーダーは必ず、確認してから記録カードにサインをしましょう。
7. 判定がつかない場合は、審判・副審判・審判長と協議のうえ、判定を決定します。
8. 最初に読まれる「ふ」札と、最後の2枚のときに読まれる「ふ」札は、お手つきにはなりません。
9. 審判の判定についての苦情は、一切、受けつけません。

かすかべ郷土かるた大会

「かすかべ郷土かるた」は、市内の貴重な「文化財」や「名所」などが、読み札と絵札によりみこまれています。これらの札は、市内の小中学校の児童・生徒の作品で作られています。

毎年、10月下旬から11月上旬にかけて、この「かすかべ郷土かるた」を使った大会が行われます。春日部市総合体育館「ウイング・ハット」を会場に、市内の小中学生3人1組でチームとなり、トーナメントで戦います。今から練習して、ぜひ参加しよう！



下記の場所で、売ってます！

1箱 480円

販売場所

- ・春日部市教育センター1階 社会教育課
- ・春日部市役所別館1階 市民生活相談課
- ・庄和総合支所2階 総務課
- ・各公民館（庄和北公民館を除く）
（それぞれの閉庁・休館日を除く）

好評発売中！

